

揚輝荘整備運営事業に係る民間事業者サウンディング調査 結果概要

揚輝荘整備運営事業の公募に向け、本市の事業に対する考え方をお示しし、具体的な事業条件等に関するご意見をお伺いするため、民間事業者の皆様を対象にしたサウンディング調査を実施しました。結果を取りまとめましたので、その概要を公表いたします。

1. 期間

実施要領の公表：令和7年8月5日（火）

現地見学会：令和7年8月19日（火）・8月20日（水）

サウンディング調査：令和7年9月2日（火）～9月12日（金）

2. 参加事業者

現地見学会：7社（19名）

サウンディング調査：7社（岩間造園株式会社、公益財団法人名古屋まちづくり公社、公益財団法人名古屋市みどりの協会、株式会社日比谷花壇、株式会社松田建設、他2社）

（注）民間事業者の参画を促すことを目的として、社名の開示を承諾いただいた参加者をここに公表します（五十音順）。

3. サウンディング調査における主な事業者意見

（1）事業手法

- DBO が適切という意見が多い。
- 管理運営・整備事業者の連携を想定している事業者が多い。
- 飲食事業者との連携は未定の事業者が多く、直営を想定している事業者もいる。

（2）提案期間

- 概ね適切とする意見が多い。

（3）事業期間

- 設計・建設期間は適切とする意見が多い。
- 運営期間は、投資回収を考慮すると10年程度が望ましい。

（4）設計・建設業務

- 飲食機能の整備は、収益性を考慮したうえで、官民での費用分担や使用範囲の設定が必要である。
- 庭園の維持管理を見据えた車両の進入路・駐車場所等の設置が望ましい。
- 別途発注される三賞亭・白雲橋修理工事との工程調整が重要である。

（5）管理運営業務

- 供用開始後の業務範囲の増減や物価高騰等を加味して、業務内容に見合った指定管理料の設定を希望する。
- 収益性の観点から、便益施設における飲食施設の営業時間については検討をして欲しい（イベント時の延長等）。

4. 今後の予定

民間事業者の皆様からいただいたアイデア・ご意見を参考にして、公募条件を策定します。